

2 目標達成計画

事業所名： ツクイ盛岡本宮グループホーム

作成日： 令和5年4月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念を開所当時からの職員が憶えていても、新しく入職する人に伝わっていない現状がある。	スタッフ全員が理念を周知、それに沿った行動が出来る。	入職時の研修時に伝える。 目標を、更衣室などスタッフがいない場所に掲示する。 毎月の研修時に、理念に沿った行動ができたか？できた内容についてコメントをもらう。	3 か月
2	26 27	転倒リスクのある利用者様が増えてきている。同じ利用者様が短期間に2回転倒したことがあった。	転倒リスクに対する取り組みを、職員全員で共有する。	現時点でリスクが高い利用者様のケア見直し。 ご家族様にもリスクの高さについて事前に伝え連携する。 利用者様それぞれのケアの内容に見落としがないか、再度確認する(その都度の情報更新)。	3 か月
3	12 13 21	職員の入れ替わりもあり、他事業所より応援職員が入っている状態となっている。	応援職員であっても、利用者様に寄り添えられるように業務内容を明確にする。	職員の業務内容を見直す。 日程表をわかりやすくする。	2 か月
4	4 10	運営推進会議の開催が書面開催となっており、行政、ご家族様等への開示不足となっていた。	開催後、速やかに話し合った内容等を開示する文章を作成し、翌月までには送付する。	4月に初めての対面方式で開催し、進行方法や内容を確認する。内容の開示は翌月半ばまでに、文章にて報告する。その時に、翌月の開催についてのお便りも入れ、継続できる仕組みづくりを確立する。	2 か月